

南ア月報
(2021年3月)

【内政】

- 国家的災害事態の延長
- ズールー国王の逝去に際してのラマポーザ大統領による弔辞
- ANC 全国執行委員会 (NEC) 会合の開催
- イースター期間中のロックダウン警戒レベル1 継続の発表

【外政】

- 駐南ア中国大使によるマブーザ副大統領表敬訪問
- マグフリ・タンザニア大統領の逝去に関するラマポーザ大統領の声明
- マシシ・ボツワナ大統領の南ア訪問
- ラマポーザ大統領の第30回アフリカ・ピア・レビュー・フォーラム首脳級会合出席

【経済】

<経済指標>

- 消費者物価指数
- 為替レート
- 製造業生産高
- 鉱業生産高
- GDP 成長率

<出来事>

- 南ア準備銀行(中銀)が政策金利を3.5%に据置き
- 南アワクチン展開計画の第フェーズ2 概要発表

【広報・文化】

- ステレンボッシュ大学とのセミナーの共催

【警備】

- 南ア治安情勢 (窃盗事件の発生)

1 内政

●国家的災害事態の延長

11日、南ア政府は国家的災害事態 (the national state of disaster) の1ヵ月延長 (2021年4月15日まで) を発表した。

●ズールー国王の逝去に際してのラマポーザ大統領による弔辞

12日、ズールー国王 (His Majesty King Goodwill Zwelithini KaBhekuzulu) が逝去し、ラマポーザ大統領は、同国王の葬儀を特別公葬 (a Special Official Funeral Category 1) とする旨宣言した。

18日、同国王の特別公葬がクワズールー・ナタール州ノンゴマで執り行われ、ラマポーザ大統領が出席し、南ア国民を代表して、王室とズールー族の人々に深い哀悼の意を表する旨述べた。

●ANC全国執行委員会 (NEC) 会合の開催

26日～29日、与党ANC全国執行委員会 (NEC) の会合が行われた。前回のNEC会合 (2月13～14日実施) で策定されたマハシューレ事務局ほか党員の去就に関わる党倫理委員会及び「退任」ガイドライン (“step aside” guideline) の他、2021年の最優先事項、特にCOVID-19パンデミックへの対応と経済復興について議論が行われた。汚職問題に関しては、汚職またはその他の重大な犯罪で起訴されたすべての党員は、30日以内に退任しなければならない、それができない場合はANC憲法の規則25.70に基づき、停職処分を受けなければならないことを決定した。

●イースター期間中のロックダウン警戒レベル1継続の発表

30日、ラマポーザ大統領は演説を行い、イースター休暇中のレベル1継続・一部変更について発表し、イースター期間中 (4月2日 (金) から5日 (月) まで) の4日間、酒類の販売が禁止された。一方で、宗教的、社会的、政治的、文化的な集まりの上限人数が、屋内の場合は250名、屋外の場合500名以下に緩和 (改正前は、屋内100名以下、屋外250名以下) された。

2 外政

●駐南ア中国大使によるマブーザ副大統領表敬訪問

10日、マブーザ副大統領は、陳駐南ア中国大使の表敬訪問を受けた。同大使による表敬訪問の目的は、王岐山国家副主席の挨拶をマブーザ副大統領に伝えること及び南ア・中国戦略的パートナーシップに関する同副主席の意見と提案を伝えることであった。南ア・中国二国間委員会の共同議長として、マブーザ副大統領は、今年度後半にここ南アフリカで王岐山国家副主席と第8回二国間委員会を開催する見込みであることを伝えた。二国間委員会では、ビジネス、人と人との交流、教育、観光、技術及び保健の部門で両国関係が一層強化される見込みである。

●マグフリ・タンザニア大統領の逝去に関するラマポーザ大統領の声明

18日、ラマポーザ大統領は、マグフリ・タンザニア大統領の逝去に関し声明を發出し、深い悲しみを表明した。マグフリ大統領は、昨日2021年3月17日水曜日にダル・エス・サラームの病院で亡くなった。61歳だった。ラマポーザ大統領は、「タンザニア政府と国民が困難な時期を乗り越えようとしている時に、南アは彼らと痛みを分かち合う」と述べた。

22日、ラマポーザ大統領は、マグフリ大統領の国葬に出席するため、タンザニアの首都ドドマを訪問した。

●マシシ・ボツワナ大統領の南ア訪問

19日、ボツワナのマシシ大統領は南アを訪問し、ラマポーザ大統領と会談した。会談には、パンドール国際関係協力大臣の他、政府高官が同席した。両国は、植民地主義とアパルトヘイトに対する闘争の時代に遡る歴史的な友好関係を持っている。両国間の協力は、2010年に設立された二国間委員会の枠組みの中で行われる。二国間委員会は、極めてハイレベルで両国間の調整を行う極めて重要なメカニズムであり、外交、経済、防衛及び安全保障という4つの分野で構成される。両大統領は、両国の経済及び人々の生活を脅かしているCovid-19の時代において、両国及び地域の経済を再建するために協力を強化する必要性に関し議論した。

●ラマポーザ大統領の第30回アフリカ・ピア・レビュー・フォーラム首脳級会合出席

25日、ラマポーザ大統領は、APRM(アフリカン・ピア・レビュー・メカニズム)の議長として、テレビ会議形式で行われた第30回APR(アフリカ・ピア・レビュー)フォーラム首脳級会合を主催した。ラマポーザ大統領は、2020年2月からAPRMの議長を務めている。APRフォーラムは、APRMへ自主的に加盟したAU加盟国の国家元首及び政府の長によって構成されるAPRMの最高意思決定機関である。ラマポーザ大統領は、演説を行い、APRMのミッションがAU共通の価値観である民主主義の発展であり、包括的な開発が優先事項であると述べた。また、同大統領は、ジンバブエとセーシェルの加盟によってAPRM加盟国は40か国に達し、2020-2024APRM戦略計画の再活性化によって、全AU加盟国のAPRM加盟に向かって前進していると述べた。

3 経済

<経済指標>

●消費者物価指数

2021年2月の消費者物価指数(CPI)は前月から0.7%上昇、年間消費者物価インフレーション率は前月に比べ0.3%低下した。(南ア統計局、3月24日)

●為替レート

2021年3月31日付(南ア準備銀行)

7.4577	ランド/円
14.8369	ランド/米ドル
17.4223	ランド/ユーロ

●製造業生産高

2021年1月の製造業生産高は、前年同月比3.4%減。主なマイナス要因は、石油、化学製品、ゴム及びプラスチック製品で13.9%減、食料品及び飲料で4.9%減、家具及び「その他」製造業で12.1%減。また過去3ヶ月(2020年11月~2021年1月)の季節調節後生産高は2021年8月~10月の3ヵ月から2.2%増。製造業10部門中の8つの部門で生産高増となった。(南ア統計局、3月11日)

●鉱業生産高

2021年1月の鉱業生産高は、前年同月比0.1%増。主なマイナス要因は、白金で14.5%減、石炭で13.5%減、金で14.1%減。また過去3ヶ月（2020年11月～2021年1月）の季節調節後生産高は2021年8月～10月の3ヵ月から3.3%減。（南ア統計局、3月11日）

●GDP成長率

南ア統計局は2020年第4四半期のGDP成長率を発表。第3四半期と今期の比較ではプラス1.5%、前期比年間換算成長率ではプラス6.3%（注：南ア統計局公式のGDP成長率測定方法。今測定方法は前期比の成長率が今後1年間続くと仮定した場合、年間成長率がどのようになるかを測定する方法。）。また、2020年のGDP成長率は、前年（2019年）と比較し、マイナス7.0%。第2次世界大戦後で最悪の数字であった（南ア統計局、3月9日）

<出来事>

●南ア準備銀行(中銀)が政策金利を3.5%に据置き

25日、南ア準備銀行は、金融政策決定会合を開き、政策金利を3.5%に据置くことを発表した。また、2021年のインフレ率を4.3%、GDP成長率を3.8%と予想した。

●南アワクチン展開計画の第フェーズ2概要発表

25日、南ア政府はワクチン展開計画の第フェーズ2の概要を発表。第1フェーズにおいては、5月中旬までに150万人の医療従事者のワクチン接種を完了させる。5月中旬から11月中旬を予定している第2フェーズにおいては、エッセンシャルワーカー、高齢者及び基礎疾患患者等を対象に1,300万人の接種を目標としている。また、現在国内54か所の接種可能場所（当館注：3月29日時点）を、第2及び第3フェーズにおいては2,085か所まで拡大させる。3月29日時点での国内累計ワクチン投与数は231,605件。

4 広報・文化

●ステレンボッシュ大学とのセミナーの共催

24日、ステレンボッシュ大学との共催で「日本、アフリカ、そして自由で開かれたインド太平洋」と題するウェビナーを開催。ステレンボッシュ大学日本外交史研究者・スカーレット・コーネリッセン教授がモデレーターを務め、丸山大使による挨拶の後、慶應義塾大学・細谷雄一教授より我が国の外交政策の一つである自由で開かれたインド太平洋戦略に関する講演を行った。その後、他2名の専門家を招いてのパネルディスカッション、フロアからの質疑を得て議論がなされ、闊達な意見交換が行われた。

5 警備

●南ア治安情勢（窃盗事件の発生）

20日、ヨハネスブルグ・サントン地区の商業施設の駐車場事前精算機付近にて、邦人が警備員風の男に「駐車料金を精算してくれ」と言われたので、一定時間内は駐車料金が無料であると説明して立ち去ろうとしたところ「駐車場出口のゲート機械不具合で、

今日は事前精算機にチケットを入れる必要がある。」「事前精算機を使わないとゲートが開かない。」と言われ引き留められたため、事前精算機でクレジットカードを利用し、暗証番号を入力していたところ、クレジットカードを奪われ、その後、A T Mから現金3,000ランドが出金される窃盗事件が発生した。

見知らぬ人物から精算機やA T M等に誘導された場合は一旦その場から立ち去る、見知らぬ人物の近くでクレジットカードや財布等の貴重品を取り出す場合には十分に注意する、クレジットカードやキャッシュカードの暗証番号を入力する際は警戒を怠らず周囲の人等から見られない等の対応が必要である。